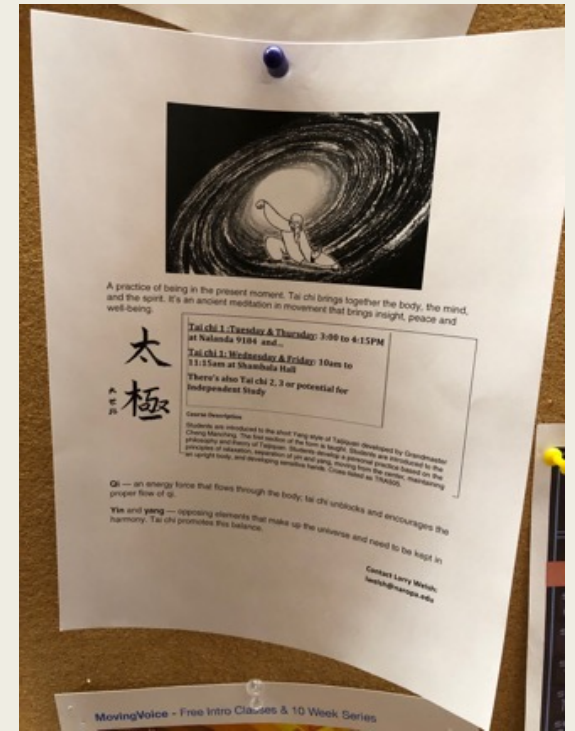
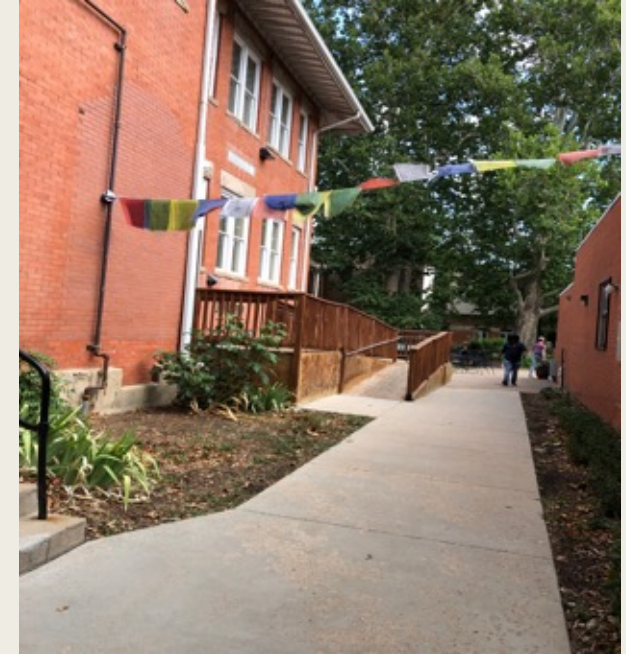


Naropa University 見学

- 北米唯一の仏教系の私立大学
- 1974年チベット僧が開学
- 瞑想心理学、仏教、ヨガ、気功、絵画、音楽、環境など11科目について学ぶことができる。
- アレン・ギンズバーグが学んだ
- 付属図書館の名前は「アレン・ギンズバーグ図書館」
- 図書館には日本の仏教書、仏教雑誌も多数



Naropa University



③ 考察～グレートジャーニー～

What is great?

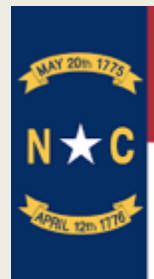
台湾

- 新幹線で隣に座った初老
- 駅弁と瞑想
- 慢心と再会
- 必要なときに必要なものがやってくる



アメリカ デューク大学

- 美大卒ヒッピー風の研修医
- バックパッカーとコミュニティケア
- ホームパーティーとレゲエ
- 神の見えざる手



アメリカ コロラド

フラミンゴとスピリチュアリティ





Visitor Experience Survey - Flamingos

We want to know how the following words or phrases describe what you experienced during your time at the Flamingo exhibit more than you typically would in your everyday.

Please rate your overall experience with the Flamingo exhibit today:

- Poor Fair Good Excellent Superior

I believe the quality of care for Flamingos at Denver Zoo is:

- Poor Fair Good Excellent Superior

Did you talk or listen to any Zoo staff/Volunteers about Flamingos at the exhibit? Yes, I did No, I did not

What were the Flamingos doing while you were at the exhibit? Actively moving Resting Didn't see Flamingos

Please indicate which of the following words or phrases best describe what you experienced today at the Flaming exhibit. (Select all that apply)

I felt:

- | | | | | |
|---|--|-----------------------------------|---|---|
| <input type="radio"/> Sociable | <input type="radio"/> Overloaded | <input type="radio"/> Relaxed | <input type="radio"/> In control | <input type="radio"/> Concerned for animals |
| <input type="radio"/> Connected spiritually | <input type="radio"/> Privileged | <input type="radio"/> Fascinated | <input type="radio"/> Confident | <input type="radio"/> Restored |
| <input type="radio"/> Independent | <input type="radio"/> Deep in thought | <input type="radio"/> Mobile | <input type="radio"/> Introspective | <input type="radio"/> Observant |
| <input type="radio"/> Active | <input type="radio"/> Alert | <input type="radio"/> Amazed | <input type="radio"/> Intrigued | <input type="radio"/> Enthusiastic |
| <input type="radio"/> Thoughtful | <input type="radio"/> Honored | <input type="radio"/> Stressed | <input type="radio"/> Tense | <input type="radio"/> Frustrated |
| <input type="radio"/> Refreshed | <input type="radio"/> Energetic | <input type="radio"/> Grateful | <input type="radio"/> Concerned for the world | |
| <input type="radio"/> Attentive | <input type="radio"/> Concerned for others | <input type="radio"/> Fortunate | <input type="radio"/> Serene | |
| <input type="radio"/> Excited | <input type="radio"/> Reflective | <input type="radio"/> Peaceful | <input type="radio"/> Uncomfortable | |
| <input type="radio"/> Concerned for nature | <input type="radio"/> Reverent | <input type="radio"/> Exhilarated | <input type="radio"/> Vigorous | |

I experienced a sense of:

- | | | | | |
|----------------------------------|--|---|-------------------------------------|---|
| <input type="radio"/> Fulfilment | <input type="radio"/> Togetherness | <input type="radio"/> Worship | <input type="radio"/> Enjoyment | <input type="radio"/> Aesthetic appreciation |
| <input type="radio"/> Nostalgia | <input type="radio"/> Beauty | <input type="radio"/> Appreciation of objects | <input type="radio"/> Pondering | <input type="radio"/> Connection with nature |
| <input type="radio"/> Respect | <input type="radio"/> Community | <input type="radio"/> Growth | <input type="radio"/> Elation | <input type="radio"/> Compassion |
| <input type="radio"/> Grandeur | <input type="radio"/> Companionship | <input type="radio"/> Deciding | <input type="radio"/> Sacredness | <input type="radio"/> Connection with objects |
| <input type="radio"/> Wonder | <input type="radio"/> Connection to the past | <input type="radio"/> Fellowship | <input type="radio"/> Concentration | <input type="radio"/> Self-actualization |
| <input type="radio"/> Choice | <input type="radio"/> Accomplishment | <input type="radio"/> Self-discovery | <input type="radio"/> Attachment | |

It engaged me:

- Spiritually Physically Mentally

It engaged my:

- Senses Imagination

What is your age?

- 18-25 26-35 36-45 46-55 56-64 65 and over

What is your Zoo membership status?

- Member Non-member

How often have you visited the Zoo in the past 12 months?

- First time 1-2 times 3-5 times More than 5 times

Thank you for your time!

Nostalgia

Respect

Grandeur

Wonder

Choice

Beauty

Community

Companionship

Connection to the past

Accomplishment

Self-discovery

Growth

Deciding

Fellowship

Self-discovery

Attachment

Elation

Sacredness

Concentration

Attachment

It engaged me:

Spiritually

Physically

Mentally

It engaged my:

Senses

Imagination

What is your age?

18-25

26-35

36-45

46-55

56-64

アメリカ コロラド

- 研修医の嫁に紹介された映像作家
- 宮崎とジェイン・ジェイコブズ
- スケートボードと温泉
- ご近所さんとフラミンゴ

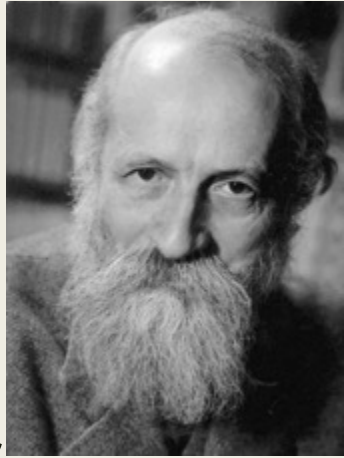


アメリカ コロラド

- 観光とwell-being
- 動物とスピリチュアルケア
- 緩和ケアとカンナビノイド



マルティン・ブーバー



- <われ-なんじ>は**全存在をもってのみ語る**ことができる。<われ-それ>は決して全存在をもって語る**ことができない**。
- <われ-なんじ>関係の世界↔<われ-それ>経験される対象の世界
 - <われ-なんじ>右脳、自他融合、全体性、一体感
 - <われ-それ>左脳、自他分離、部分的・対象
- 関係の世界をつくっている領域は三つ①自然と交わる生活②人間と人間の交わる生活③精神的存在と交わる生活
- この**人間との生活が、主要な門**であり、他の領域は左右の小門をなし、この包括的な入り口に通じている... (中略) ...**人間と人間の関係は、本来、人間と神の関係の比喩である**。
- <なんじ>がわたしと出合いをとげる。しかしわたしが<なんじ>と直接の関係には**いってゆく**。このように、**関係とは選ばれることであり、選ぶことである**。**能動と受動とは一つになる**。... (中略) ...**すべて真の生とは出合いである**。
- 人間における神の語りかけは、われわれそれぞれの生のうちに現れる。それは、**われわれを囲む世界におけるすべての出来事や、すべての個人の生涯や、すべての歴史的な出来事などを貫いており**、またあなたにとってもわたしにとっても道しるべや要請たらしめるものである。

スピリットの渇き

- 「意味」「生きがい」「つながり」「全体性」喪失
 - 自分のやっていることに意味はあるのか...
 - 今までの人生は無駄じゃなかったのか...
 - 選択した道は間違っているのではないだろうか...
 - なんのために生きているのか...

What is “great”

- 大きな流れに溶け込む
- 共時性の連発：必要な時に必要なものがやってくる
- 人生の全てが肯定された感覚
- 悩み、迷い、葛藤の解放
- 他ならぬ自分がライフワークである観光で魂が癒された。
- <われーそれ> から <われーなんじ> へ
- 世界に対する絶対的な信頼と愛

④未来医療の可能性

Between Logic and Magic

井筒俊彦：人間存在の現代的状況と東洋哲学

『文化なるものは、それがなくては独立した文化として自己を主張し得ぬ**内在的な「枠組み」**を本来的に持っている。』

『一見動かし難く固まって、まるで融通のきかないように見える「**文化的枠組み**」は、実はそんなにスタティックなものではなくて、ダイナミックな構造であり、その奥底には膨大な量の創造的エネルギーが秘められている。この巨大なエネルギーは、普通は、惰性化した生活の厚い層の下に押し込められて、ほとんど全く働いていないけれども、時あつて突然爆発し、**思いもかけぬ創造性を発揮することがある**。それが特に著しい形で起こるのは、**ひとつの「文化的枠組み」が、別の「文化的枠組み」と接触し、正面から衝突する時**であり、現代こそ、まさしくそのような事態が我々のまわりに起こりつつあるのだ。』

『猛烈な力で噴出する内的エネルギーは相対立する「文化的枠組み」を両方とも破滅させるかもしれない。時にはまた、両者を非常に安易な妥協、協調に導いて、いわゆる文化相対主義に陥らせてしまうことになるかもしれない。』

『が、また、もし爆発するエネルギーが正しいチャネルに導入されるならば、異文化衝突は建設的な批判精神誕生のきっかけとなり、自分自身の「枠組み」を他の「枠組み」の光で検討することを可能にし、さらに進んでは、対立を乗り越えて、より高い次元に、より広い知的展望を開くことをも可能にする機会となりうる。』

- 『この西洋的世界像には、新しく創造的段階に入った自然科学特有の新鮮さがあり、これに反して東洋哲学の世界像は、千年以上の長い年月を通じて蓄えられてきた知的経験の持つ巨体な創造性を秘めております。今、それぞれ独自の強力な創造性を備えたこれら二つの「文化的枠組み」が、現代という歴史の時点で、ぶつかり合い、対話し合う、そのドラマティックな可能的ディアローグのうちに、私は先にお話した「地平融合」の意義深い可能性を垣間見ることができるようになります。』

※地平融合 『相対立する異文化の「枠組み」が、己の見てい る世界の地平線を越えてさらに一段遠いその彼方に、より広い次の地平を拓くこと』 H・G・ガダマー

Ex. マインドフルネス、ヨガ

未来医療の可能性①

- 少子高齢化による社会保障システムの破綻、医療費の高騰、移民...
- 従来、医療と考えられてきた概念が広がる、越境する
- グローバル化、テクノロジーの進化によってそれらの距離は近づく
- 古今東西のカルト、オカルト、疑似科学など有象無象が玉石混交の状態で見視化される
- 有益な医療も、パラダイムが異なると、衝突して反発し合う
- 一方で、より広い創造性により新たな次元を開く可能性もある（**地平融合**）
- 医療者は古今東西の有象無象・玉石混交の医療情報を見分けて、わかりやすく伝える翻訳者でありトレジャーハンター
- 医療者は異なるパラダイム間をつなぐコミュニケーター

対話デザインとしての観光

- 観光によるアイデンティティの認識と変容
- 「**節合**」による異文化理解と「**地平融合**」
- 観国之光 ハードルは低く、インパクトは深く
- 観光を通じた西洋/東洋医学、現代/伝統医療、エビデンス/ナラティブベースドメディスンという二項対立の融合

『**節合**』 by エルネスト・ラクラウ：諸主体がおのおののアイデンティティを変容させながら、諸要素のあいだの関係を打ち立てること。すなわち諸要素を新しい構成へと組み直すこと（吉原直樹「コミュニティと都市の未来」より引用P.74）

→異なるものがぶつかることにより、そこに何らかの活動やつながりがでてくる (P.75)

→諸主体が揺らぎながらより高次の「生のコラージュ」へと発展していくことを可能にする (P.75)

未来医療の可能性②

- 治療・ケアにおいて医療者と患者は相互理解が必須である（治療方針、価値観、社会背景、コミュニティでの立場）
- 相互理解のためには**時間をかけた対話**が必要である
- 現在の日本の医療システムでは両者が対話を行うことが難しい
- 医学教育でも対話の技術やデザイン、概念を学ぶ機会が少ない
- 病院・医療システム以外で治療・ケア、対話を行う必要性
 - **ボーダレス・ケア**
- 医療者・医学生が積極的に街へ、地域コミュニティへ出て行く時代
- 必要な人が必要な医療・ケアを受けられるという経済性

ボーダレス・ケア

- 銭湯とコミュニティケア
- 温泉とヘルスツーリズム
- ナイトクラブと予防医学
- ゲームとスピリチュアルケア
- 動物園とアニマルセラピー
- ヒップホップとオープンダイアローグ

ゲームとスピリチュアルケア

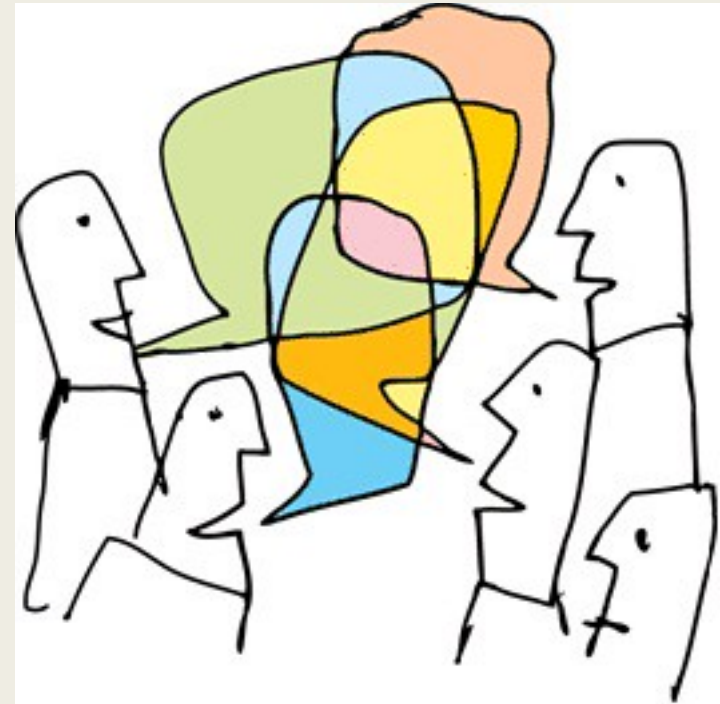
- ポケモンGOとスピリチュアルケア
- 兄が、他界した弟の墓の前で
ポケモンGOをプレイすると
レアキャラのピカチュウが出てきた
- 弟はピカチュウが好きだった
- 兄は涙
- スピリチュアルケア、グリーンフケア



動物園とアニマルセラピー

- 動物と触れ合うことによる癒しの効果
- 緩和ケア・介護
- 動物殺処分問題
- 介護施設と相互ケア
- 全体性の回復、「動物と触れ合うことで〈われーなんじ〉の関係へ」マルティンブーバー

ヒップホップとオープンダイアローグ



オープンダイアローグとは

- 1980年代 フィンランド ラップランド地方発
- 家族、患者、治療者が一緒になって「開かれた対話」による治療を行う
- 治療対象：発症初期の精神病、家庭内暴力
- 方法ではなく思想・哲学
- 対話をコントロール、支配しない
- 治癒は目的ではなく、対話の副産物。
- 統合失調症患者の入院治療期間が平均 19 日短縮され、通常治療では 100% の服薬が必要な患者の割合は 35% にとどまった。2 年後の調査で症状の再発がない、あるいは軽いものにとどまっていた患者は 82%（通常治療 50%）、再発率も 24%（同 71%）

オープンダイアローグの原則

1. ミーティングには2人以上のセラピストが参加する
2. 家族とネットワークメンバーが参加する
3. 開かれた質問をする
4. クライエントの発言に答える（スルーしない）
5. 今この瞬間を大切にす
6. 複数の視点を引き出す
7. 対話において関係性に注目する
8. 問題発言や問題行動には淡々と対応しつつ、その意味には注意を払う
9. 症状ではなく、クライエントの独自の言葉や物語を強調する
10. ミーティングにおいて専門家同士の会話を（クライエントの前で）行う＝リフレクティング
11. 透明性をたもつ
12. 不確実性への耐性

オープンダイアローグ



ヒップホップとは

- 1970年代、ニューヨーク、ブロンクスでカリビアン・アメリカン、アフロ・アメリカン、ヒスパニックのコミュニティから生まれたストリート・カルチャー
- 四大要素①ラップ②ブレイクダンス③グラフィティ④DJプレイ
- 当時のブロンクスは貧困、薬物乱用、暴力、犯罪、差別、社会的格差などの環境によって、様々なメンタルヘルスの問題が生じていた
- そんな中、様々な問題はヒップホップによって、社会変革の意識、ストリートの叡智、コミュニティの団結、レジリエンス（回復力）、自己治癒へとポジティブに変容されることとなった
- ブロンクスから発生した路上の文化は世界に広がり、今やエンターテインメントや大衆文化の一端を担うまでになっている

ヒップホップとメンタルヘルス 先行研究



- Dr. Becky Inkster ケンブリッジ大学 精神医学 神経科学者
- ヒップホップミュージックと文化をサイコセラピーとして研究
- 統合失調症やうつ病治療に
- 自分の未来を想像してヒップホップ歌詞を書く
- ラッパーのポジティブなライフストーリーと自分を重ね合わせる
- ヒップホップの歌詞を用いて精神疾患の理解を助ける
- HipHop Psycho (<https://www.hiphoppsych.co.uk/index.html>)を運営
- 目的：1.若者と一般社会の架け橋に 2.ヒップホップの手法を医療や学問の現場で応用する

2pac (1971- 1996)

「大金を払って心理療法に通うより、
ライムをスピットするほうがずっといいセラピーになる」



GOMESS

- 自閉症と共に生きるラッパー
- 引きこもりからラッパーへ
- 「知ってくれ、俺はこういう奴なんだ」
という思いからラップする
- ラップを通じて「自閉症でもよかった」と受容
- 「ヒップホップとは己との対話」
- 「ヒップホップは自分を変えるためにある」



GOMESS



サイファーとは

- ヒップホップの表現形態の一つ
- 語源：アラビア語の”0”
- 複数人が円になって即興のラップをし合う
- デジタルなビートをかけたり、ヒューマンビートボックスを使う
- ラップの物語がラッパーから次のラッパーへと繋がれていく
- 突然サイファーが始まることもあれば、決まった日時と場所で開催されることもあるEx.梅田サイファー、西宮サイファー、姫路サイファー、渋谷サイファー、草津サイファー...
- 万人に開かれている



CYPHER@大阪アメリカ村三角公園

<https://www.youtube.com/watch?v=ZVmlCrAWIAk>

もしかして...

サイファーはオープンダイアログじゃないか？



オープンダイアログとサイファアの共通点

1. ミーティングには2人以上のセラピストが参加する
2. 家族とネットワークメンバーが参加する
3. 開かれた質問をする
4. クライエントの発言に答える（スルーしない）
5. 今この瞬間を大切にする
6. 複数の視点を引き出す
7. 対話において関係性に注目する
8. 問題発言や問題行動には淡々と対応しつつその意味には注意を払う
9. 症状ではなく、クライエントの独自の言葉や物語を強調する
10. ミーティングにおいて専門家同士の会話を（クライエントの前で）行う = リフレクティング
11. 透明性をたもつ
12. 不確実性への耐性

ヒップホップを通じた自分自身の経験、心身変容

- 他者との距離が近くなる
- 自分と他者への信頼が高まる
- コミュニティの絆が強まる
- 言葉とビートに喋らされている感覚
- 自己肯定感
- <われーそれ> から <われーなんじ> へ
- 皆の声で世界を作っている感覚

ボードレスケアの課題

- 責任の所在：誰がやるのか
- 資金の問題：誰がカネを出すのか

→非営利団体？クラウドファンディング？

ご静聴ありがとうございました